

(1)自治体名：東京都	(2)知事・市区町村長名： 石原 慎太郎
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 社会全体で子育てを応援する東京の実現	
<p>[メッセージ](50～100 字程度)</p> <p>東京都は、「すべての子供と子育て家庭を社会全体で支援する」という考えのもと、子供を産み育てたいと望む人たちが安心して子育てし、子供たちを健やかに育てることができる環境を強力に整備していきます。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
<p>[アピールポイント](50 字以内)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都独自の認証保育所制度の創設 	
<p>[概要](200 字以内)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労形態の多様化や長時間通勤などによる大都市特有の保育ニーズに応えるために、平成13年度に東京都独自の基準（認証基準）による認証保育所制度を創設 ・制度の特徴としては、 保育を必要とするすべての人が対象、 保育料は上限の範囲内で施設が決定し、利用者は施設と直接契約、 13時間以上開所、 0歳児保育の実施、 等である。 ・平成22年1月現在、480施設 	
(5)担当課 / 直通番号	福祉保健局総務部企画計理課 / 03-5320-4019
(6)HP の URL 記載可	

(1)自治体名：東京都千代田区	(2)知事・市区町村長名：石川 雅己
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 子どもと親の育ちを地域全体であたたかく支えるまちを目指す	
[メッセージ](50～100 字程度) 子どもは未来を担う宝です。私たちには、輝ける未来へ子どもたちを送り出す責務があります。千代田区は、住民に最も身近な自治体として、子育ての環境の整備に最大限の努力をし、子育て支援に社会全体で取り組んでいきます。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 待機児ゼロの継続、次世代育成手当・こども医療費助成、子育て施策の財源確保条例、子育てと教育の組織統合	
[概要](200 字以内) 保育園・学童クラブの待機児ゼロを継続。18年度からは0歳から高校生までに所得制限なしの「次世代育成手当」の支給(月額5千円)、0歳から中学生まで、医療費の自己負担を全て公費助成する「こども医療費助成」を実施。子育て環境の整備・充実を図るため区民税の1%を子育て施策の新規・拡充の財源に充てる財源確保条例の制定。子育てと教育を担当する部門を統合した「こども・教育部」で子ども関連施策を一体的に推進。	
(5)担当課 / 直通番号	こども・教育部副参事/03 5211 4333
(6)HPのURL 記載可	http://www.city.chiyoda.lg.jp/

(1)自治体名：東京都中央区	(2)知事・市区町村長名：矢田美英
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標 題] 子育てナンバーワン	
[メッセージ](50～100 字程度) 文化・商業・情報の中心として発展し業務機能が集中する都心中央区だからこそ、子どもが輝く子育て・教育のまちづくりをすすめ「子育てナンバーワン」を目指します。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 安心して赤ちゃんを産み・育てられる中央区 (保育所入所待機児ゼロ作戦の展開、出産支援タクシー券助成、出産祝い品贈呈、出産できる施設の開設支援、「あかちゃん天国」の設置等)	
[概要](200 字以内) 都心中央区では定住人口回復への取組みが実を結び、一時は7万人を切るのではないかと思われた人口も平成10年から増加に転じ、平成21年12月には11万3千人を超え若い世代を中心に力強く増加しています。また、かつては年間出生数が500人台であったものが、平成18年以降は毎年1,000人台を超え、平成21年は1,300人台へと急増しました。こうした状況を踏まえ、区ではこれまで子育て支援策を総合的に展開してきましたが、さらに平成21年8月には「子育て支援対策本部」を設置し、各種施策の充実・強化に努めています。	
(5)担当課 / 直通番号	福祉保健部子育て支援課 / 03-3546-5344
(6)HPのURL 記載可	http://www.city.chuo.lg.jp

(1)自治体名：東京都新宿区	(2)知事・市区町村長名：中山 弘子
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 子育てコミュニティタウン新宿	
[メッセージ](50～100 字程度) 新宿区では、世代を超えた支え合いによる、誰もが暮らしやすく温かいまちづくりを目指し、子どもと子育て家庭を社会全体で応援する「子育てコミュニティタウン新宿」を「新宿区次世代育成支援計画」の総合ビジョンとして掲げ、積極的に取り組んでいます。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 保育園待機児童解消対策の推進 就学前児童に保育・教育を一体的に提供する「子ども園」の拡充	
[概要](200 字以内) 新宿区は平成 21 年 4 月の保育サービス定員の就学前人口に対する割合が約 40%を占め、23 区中トップクラスです。区では、老朽化した園舎の建替えや公有地の活用、認可保育園の新設、認証保育所の増設、幼稚園舎を活用した保育ルームの設置などの取組みを進め、平成 23 年度までに、さらに約 630 名の受け入れ枠拡大を予定しています。 また、保護者の就労状況に関わらず、保育・教育を提供する子ども園の設置を進めていますが、今後、さらに多様なスタイルの子ども園の拡充を検討していきます。	
(5)担当課 / 直通番号	子ども家庭部子ども家庭課/03 - 5273 - 4260
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/

(1)自治体名：東京都文京区	(2)知事・市区町村長名：成澤 廣修
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり	
[メッセージ](50～100字程度) 子どもを育てることは、家庭だけでは出来ないこともたくさんあります。そこで、本区では、住んでいる地域の中で、いざというときに頼れる施策を実施することで、積極的に子育てを応援しています。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50字以内) 区立保育園を中心として、子育ての「セーフティネット」を築いています。	
[概要](200字以内) 保護者が病気や出産等の理由で、お子さんの保育が出来ない場合に、すべての区立保育園で一時的にお子さんをお預かりしています。保育園は自宅からおおむね半径700m圏内にあります。利用料は、給食つきで8時間で1,800円です。また、日常的な子育て相談の場ともなってもいます。さらに、家庭福祉員との連携も積極的に実施しています。このように、区立保育園を中心として、地域で安心して子育てできる環境を整備しています。	
(5)担当課 / 直通番号	男女協働子育て支援部保育課 03-5803-1189
(6)HPのURL記載可	http://www.city.bunkyo.lg.jp/sosiki_busyo_hoiku.html

(1) 自治体名：東京都品川区	(2) 知事・市区町村名： 濱 野 健
(3) 知事・市区町村長からの “ わがまちの子育て応援宣言 (メッセージ)”	
[標 題] 保育園と小学校との教育的連携について	
[メッセージ] (50 ~ 100 字程度) 品川区では、保育園・幼稚園の子どもたちが小学校へ滑らかに接続できることを目指して、保育園・幼稚園と小学校の教育的連携の事業を推進しています。	
(4) 子育てお国自慢 (特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント] (50 字以内) 区が取り組んでいる保幼小連携事業をさらに推進し、就学前教育の充実を目的として、保育園の 5 歳児を隣接する小学校の教室を活用して保育します。	
[概要] (200 字以内) 区が取り組んでいる保幼小連携事業をさらに推進し、小学校にスムーズに適應していけるように、保育園の 5 歳児を、隣接した小学校の教室を活用して保育します。 保育園と小学校とが積極的に教育的交流を行う先進的なモデルケースとして実施するもので、平成 22 年度は 2 園・2 校で予定しています。 また、5 歳児が移行した保育園の施設は、1 歳児等が活用することで、保育園待機児童の解消も期待できます。	
(5) 担当課 / 直通番号	子ども未来事業部保育課 / 03-5742-6723
(6) HP の URL 掲載可	http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/page00009800/hpg000009711.htm

(1)自治体名：東京都世田谷区	(2)知事・市区町村長名： 熊本 哲之
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 東京一子育てしやすいまち世田谷をめざして	
[メッセージ](50～100 字程度) 「子どもは地域の宝」として、安心して地域で子育てができるよう、区民の皆さんのご理解やご協力のもと、地域での絆を深め、地域ぐるみでの子育て支援の施策を進め、「東京一子育てしやすいまち世田谷」の実現に全力で取り組んでいます。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 世田谷区では、区民の目線にたって、子育て支援の取組みをさらに推進し「東京で一番子育てしやすいまち世田谷」の実現をめざしていきます。	
[概要](200 字以内) 喫緊の課題である保育サービス待機児解消策への取り組みをはじめ、利便性の高い駅前 に設置する「あそび」、「そうだん」、「あずかり」、「ほいく」の4つの機能を併せ持つ「子 育てステーション」の開設、産前・産後の不安解消に対応する「さんさんサポート」を実 施しています。さらに、出産直後の子育て支援や児童虐待の未然防止を図る「産後ケアセ ンター」と発達障害のある子どもたちを総合的に支援する「発達障害相談・療育センター」 の開設、児童虐待予防・防止を目指した「児童虐待対策支援チーム」の設置、子どもが自 分の責任で自由に遊ぶをモットーとした「プレーパーク」の運営、子育てを地域社会全体 で支え合う共助のしくみである「子ども基金」などに取り組んでいます。	
(5)担当課 / 直通番号	子ども部子ども家庭支援課 /03-5432-2528
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.setagaya.tokyo.jp/kodomo/index.html

(1)自治体名：東京都杉並区	(2)知事・市区町村長名：山田 宏
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 保育や幼児教育などの新たな課題にも積極的に取り組みます。	
[メッセージ](50～100 字程度)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てを取り巻く環境は、厳しさを増しています。区は、これまでの様々な子育て支援策に加え、保育需要への対応、幼児教育の再構築等の新たな課題にも積極的に取り組み、安心して子育てできる地域社会をつくります。 	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「杉並子育て応援券事業」の実施 ・ 「保育に関する安全・安心プラン」の策定 ・ 「子供園」の創設 	
[概要](200 字以内)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「杉並子育て応援券事業」では、子育て支援サービスに利用できるチケット(0～2歳年6万円、3～5歳年3万円)を交付。サービス利用の誘導で子育てを応援する地域づくりを目指し、事業者数は約1000に大きく増加。 ・ 保育の待機児解消策として、5年で1200名の受入増を図る「保育に関する安全・安心プラン」を策定。 ・ 区立幼稚園を新たな幼児育成施設「子供園」に転換。独自の育成プログラムを開発し、保育園を含む幼児教育を充実。 	
(5)担当課 / 直通番号	保健福祉部子育て支援課 / 03 3312 2111(代)
(6)HPのURL記載可	http://www.city.suginami.tokyo.jp/

(1)自治体名：東京都荒川区	(2)知事・市区町村長名： 西川 太一郎
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 子育て家庭から始まる幸福実感	
[メッセージ](50～100 字程度)	
<p>私は、「子どもは未来の社会の守護者である」と考え、未来社会を担う子どもたちを地域全体で温かく見守り育てる、ぬくもりのある地域社会「幸福実感都市」を目指しています。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内)	
<p>絵本贈呈や読み聞かせ会、在宅育児家庭向け事業を通して、親子のふれあいや地域との交流を促進しています。</p>	
[概要](200 字以内)	
<p>家庭での絵本読み聞かせを通して親子の絆を深め、子ども達が健やかにのびのびと成長することを願い、新生児誕生と3歳児健診時に絵本の贈呈を行うとともに、読み聞かせ会を実施しています。</p> <p>また、ベビーカーで行ける範囲にひろば館(児童事業館)を設置し、在宅育児家庭の居場所作りと交流事業を行うほか、土曜日を中心にパパ対象の事業やママのリフレッシュプログラムを実施しています。</p>	
(5)担当課 / 直通番号	荒川区子育て支援部計画課 03 - 3802 - 3111 内線3811
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kosodate/

(1)自治体名： 東京都板橋区	(2)知事・市区町村長名： 坂本 健
(3)知事・市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 地域の力を結集し、子育て・子育てを全力で応援します！	
[メッセージ](50字～100字程度) 板橋区では、「いたばしNo.1実現プラン」の中で「子育て力UP」を掲げ、未来を担う子ども達の健やかな成長を保障することはもとより、子育て世代を応援する施策を積極的に展開しています。私自身が地域の子どものとして育てられ、幼児教育の現場などから学んできた経験を活かし、あたたかい地域社会の形成に向けた協働による取組みを全力で進めていきます。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50字以内) 区民ニーズに応えるべく、地域の社会資源を活かし、創意工夫による事業展開に努めている。次の事業は報道、視察など多数あり。	
[概要](200字以内) ア.お迎えサービス付き病児保育 保育園や幼稚園などに預けた子どもが急に発病した際、親の代わりに区が委託した総合病院の看護師がタクシーで迎えに行き、診察後、院内に設けた専用スペースで一時的保育を行う。 イ.赤ちゃんの駅 子育てしやすい環境づくりの一環として、区内の児童館、保育園、幼稚園等を「赤ちゃんの駅」と指定し、保護者が外出時の授乳・おむつ替えに利用できるほか、育児相談にも応じている。	
(5)担当課 / 直通番号	保育サービス課 / 03 - 3579 - 2492 子ども家庭支援センター / 03 - 3579 - 2656
(6)HPのURL記載可	http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/019/019346.htm ↓ http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/001/001252.htm ↓

(1)自治体名：東京都練馬区	(2)知事・市区町村長名：志村 豊志郎
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題]「子育て、子育てをみんなが応援するまち ねりま」を目指します	
[メッセージ](50～100 字程度)	
<p>私は、子どもたちとお父さん、お母さんの笑顔を大切にする練馬区を目指しています。都内にありながら豊かな自然に恵まれた練馬区で、笑顔で子育てができるように、区民と手を携えて子育て支援に取り組んでいきます。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内)	
<p>在宅子育て家庭を支援する子ども家庭支援センター、子育てのひろばの整備と保育所待機児童の解消に取り組めます。</p>	
[概要](200 字以内)	
<p>子どもと子育てに関する総合相談や児童虐待対応などを行う「子ども家庭支援センター」を5か所、在宅で乳幼児を育てる家庭の交流を促進するとともに様々な相談に応じる「子育てのひろば」を平成26年度までに24か所区内に設置する。また、急増する保育所入所希望者に対応するため、私立認可保育所・認証保育所の誘致・新設と既設の保育所の増改築等により、平成26年度までに約1900名の受入枠の拡大を目指す。</p>	
(5)担当課/直通番号	児童青少年部計画調整担当課 / 03-5984-4687
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.nerima.tokyo.jp/

(1)自治体名：東京都足立区	(2)知事・市区町村長名：近藤 やよい
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] たくましく生き抜く力を育む	
[メッセージ](50～100 字程度) 経済的に厳しいご家庭も多い当区にとって、子育てより、子育てに光をあて、教育・福祉・子育てといった所管ばかりでなく、土木やまちづくりの所管も一体となって施策を展開し、全力で取り組んでおります。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 子ども(子育て)支援として、「早寝早起き朝ごはん推進事業」、「パークエンジェル育成事業」を実施しています。	
[概要](200 字以内) 保育園・幼稚園・小学1年生の子どもと保護者が、「朝は6時起床」等の家庭の目標を決めて、できた日にシールを貼り励みとする「早寝早起き朝ごはんカレンダー」を実施しています。また、子どもたちが公園で安全に楽しく遊ぶことができるよう、ボランティアを育成し、子どもの遊びを支え見守る「パークエンジェル育成事業」を実施しています。	
(5)担当課 / 直通番号	子ども家庭部子ども施策推進担当 03 3880 5266
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.adachi.tokyo.jp

(1)自治体名：東京都八王子市	(2)知事・市区町村長名：黒須 隆一
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言”	
[標題] 子育てしやすいまちナンバーワンをめざして	
[メッセージ](50～100 字程度)	
<p>次世代を担う子どもの育成は、本市の未来を育てることでもあります。今後とも、さまざまな子育て支援を実施し、社会やまちづくりの主役となる本市の大切な「宝」の育成に全力で取り組んでまいります。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内)	
<ul style="list-style-type: none"> ・「子育て応援企業」の登録制度を実施。 ・子どものためのオリジナルソング「ぼくらの八王子」を創作し普及。 	
[概要](200 字以内)	
<ul style="list-style-type: none"> ・平成 19 年から、市独自の基準で、子どもの成長や子育て中の家庭を応援する「子育て応援企業」の登録制度を実施。平成 21 年 12 月現在、55 団体（126 事業所）が登録。 ・本市の子どもが故郷を愛し誇りを持って育ててほしいとの願いを込め、当地ソングを創作。作詞・作曲をそれぞれ本市出身のアーティストが担当。お披露目コンサートは、500 人の親子が参加。今後は保育園や小学校、地域行事等で子どもの歌として積極的に使用。 	
(5)担当課 / 直通番号	こども家庭部子どものしあわせ課 / 042-620-7391
(6)HP の URL 記載可	【子育て応援企業】 http://www.city.hachioji.tokyo.jp/fukushi/12170/index.html

(1)自治体名：東京都立川市	(2)知事・市区町村長名：清水 庄平
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 子どもが元気なら皆が元気になる	
[メッセージ](50～100 字程度)	
<p>国営昭和記念公園を擁する、緑豊かな健康都市・立川。多摩の中核市として、交通の利便性や医療機関の充実度が強みです。市民との協働・対話を大切に、子育てしやすいまちづくりを推進しています。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内)	
【夢育て・たちかわ子ども 21 プラン】市民参画と協働による子ども支援で安心して子育てできるまちづくり	
[概要](200 字以内)	
<p>「子どもたちの笑顔があふれ、歓声が聞こえるまちに」を理念に、子どもの権利を尊重する視点で、子ども自身の成長や学びと家庭の子育てを支援。協働で実施している子育て支援サイト事業「いれたち・ねっと」や子育てを応援する商店街のマップづくり事業など、市民や事業者と協力しながらプランを推進しています。また、子ども委員会では子どもたちが市政に提言、街路灯の設置や児童館の改修が実現しました。</p>	
(5)担当課 / 連絡先	子ども家庭部子育て推進課 / 042 523 2111 (代表)
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.tachikawa.lg.jp/

(1)自治体名：東京都三鷹市	(2)知事・市区町村長名： 清原 慶子
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題]「三鷹市子育て支援ビジョン」を策定して、わがまちの子育てを応援しています。	
[メッセージ](50～100 字程度) 三鷹市は「子どもの視点」に立った、よりよい子育て支援環境づくりに向けて、これまでの取り組みの中で蓄積してきたノウハウを継承発展させ、さらに幅広く地域の力を結集していくべき「未来への投資」の方向性を示すため、「三鷹市子育て支援ビジョン」を策定しました。このビジョンの実現に向けて、協働の取り組みへ一層の参画を呼び掛けていきます。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) すべての子育て家庭を支援するため、「三鷹市子育て支援ビジョン」を策定して、未来への投資を効率的に推進しています。	
[概要](200 字以内) 三鷹市は、全国に先駆けた取り組みとして 1956 年に公立保育園での 0 歳児保育を、1988 年に公立保育園の地域開放事業を開始、1994 年には子ども家庭支援センターを、2001 年には株式会社による公設民営保育所を開設、2002 年には N P O と協働でポータルサイト「みたか子育てねっと」を立ち上げる等先進的な子育て支援施策に取り組んできました。平成 21 年 3 月には、今後 10 年間の子育て支援施策の総合的指針として「三鷹市子育て支援ビジョン」を策定し、多様な担い手の参画による、地域が支えるすべての子育て家庭の支援を推進しています。	
(5)担当課 / 直通番号	健康福祉部子育て支援室/0422-45-1151 内線 2671
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.mitaka.tokyo.jp/

(1)自治体名：東京都東村山市	(2)知事・市区町村長名：渡部 尚
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標 題]“ 子育てするなら東村山 ” を目指して	
[メッセージ](50～100 字程度) 現在、東村山市では“ 子育てするなら東村山 ” を目指した取組みを行っております。その一環として、“ より身近な地域で子育てをしていくためのしくみづくり ” として特色のある事業を行っております。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 地域と大学と行政が一体となって運営を行う子育て総合支援センター（ころころの森） 地域の子育て関係者等による円卓会議で行うエリア展開	
[概要](200 字以内) 地域の子育てNPO団体と白梅学園大学（汐見稔幸学長）と行政とが協働し、一体となって、子育て総合支援センター（愛称：ころころの森）を運営し、「子育てしやすいまち東村山」を目指した事業を展開しています。大学の持つ知識、経験を基にした子育て支援や人材育成の事業、地域のNPOや子育て支援団体と連携した事業、地域に出向いての子育て支援事業を行うことで、地域の子育て力の連携や強化を進めています。 「地域の特性を活かした子育てしやすい環境づくり」を進めるため、市内を4つのエリアに分けて、「子どもを生み育てている人」、「子どもに関わる様々な仕事をしている人」、「行政機関で働く人」が、対等・平等の立場で「子育てしやすい地域づくり」について情報交換や議論をする場として「地域支援ネットワークづくり」に取り組んでいます。地域主導で「子育てまつり」を実施するような地域も出てきています。	
(5)担当課 / 直通番号	子ども家庭部子ども総務課/ 042 393 5111 (内線3262)
(6)HPのURL記載可	http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/~kaku-kaweb/029100/corocoronomori/index.htm http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/~kaku-kaweb/028000/area/gaiyou.htm

(1)自治体名：東京都清瀬市	(2)知事・市区町村長名：星野 繁
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
<p>[標題]「子育てって楽しいな！」と思えるまちに ～子どもと家庭と地域のネットワークを応援する 安心と協働のまち きよせ～</p> <p>[メッセージ](50～100字程度) 家庭中心に子育てをしている人、働きながら保育サービスを利用して子育てをしている人等、すべての子育て家庭が大切にされ、ゆとりを持って子育てができるように、多様なサービスで応援します。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
<p>[アピールポイント](50字以内) 自治体では国内初「清瀬市ホームビジター派遣事業」</p> <p>[概要](200字以内) 研修を受けた子育て経験者等が、ホームビジター(ボランティア)として家庭に入り、親の話を「傾聴」し、家事・育児については「協働」して一緒に取り組むことで親の情緒が安定して、孤立感が解消され、子育て意欲が高まります。問題が起きていない段階でアプローチできるので、支援することで問題の発生予防が可能となります。</p>	
(5)担当課 / 直通番号	子ども家庭部 子ども家庭支援センター/ 042-495-7701
(6)HPのURL記載可	http://www.city.kiyose.tokyo.jp

(1)自治体名： 東京都多摩市	(2)知事・市区町村長名：渡辺幸子
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] たおやかな地域のつながりの中で、のびやかに今を生きる親子を応援！	
[メッセージ](50～100 字程度) 「子育てをしている親を、地域が支え、子育てを応援する多摩市に！」という強い思いで、私は多摩市長の負託を受けました。子どもの虐待は、大きな社会問題です。孤立無援の中で子育てしている親を責めても、問題は解決しません。0 歳から 18 歳まで「途切れない子育て・子育て・教育施策」こそ、明日を築く最重要課題です。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 子育て総合センター「たまっこ」は、育児の閉塞感や不安感が強い未就学期から子育てをサポートする施設！	
[概要](200 字以内) 近隣とのつながりが薄い都市型住宅に住み、核家族で子育てをしていると、特に乳幼児期は、閉塞感や不安感を抱きがちです。そんな親子が、のびやかに、地域で仲間をつくり、支え合い、学びあう場。一時保育の利用や、必要により、専門的な相談や支援につなげられる場として、「たまっこ」をオープンさせました。市民同士の支えあいのサービス事業を展開する NPO と、専門的な人材を抱える大学と、行政との 3 者で力を出し合い運営しています。	
(5)担当課 / 直通番号	子ども青少年部児童青少年課 / 042 338 6917
(6)HP の URL 記載可	

(1)自治体名：東京都檜原村	(2)知事・市区町村長名：坂本 義次
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 子育てにやさしい村づくり	
[メッセージ](50～100 字程度)	
<p>東京都唯一の村（島嶼を除く）檜原村に誇りを持ち、村を愛し、村に住み、子育てをする村民の負担軽減をはかり、子ども達が自然豊かな環境の中で健やかに成長でき、子供が、親が、地域が育つ檜原村を目指す。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内)	
<p>東京都で唯一、保育所等の保育料の半額を補助する制度 出生祝金の支給・チャイルドシートの貸与と購入費補助</p>	
[概要](200 字以内)	
<p>【子育て支援保育料等補助金】 子育ての財政的負担の軽減を図るため、保育所等に子供を預けている保護者が納めた保育料の1/2を補助する。</p> <p>【出生祝金】 村の次代を担う児童の出生を祝福して、出産した保護者に祝金を支給する。 第1子5万円、第2子10万円、第3子以降20万円を支給</p> <p>【チャイルドシートの貸与・購入費補助金】 6歳未満児のいる保護者等に、チャイルドシートの貸出し、または、購入費の上限3万円までを補助する。</p>	
(5)担当課 / 直通番号	福祉けんこう課 / 042 - 598 - 3121
(6)HP の URL 記載可	http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/i.htm

(1)自治体名：東京都奥多摩町	(2)知事・市区町村長名：河村 文夫
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標 題] 奥多摩町子ども・子育て支援推進事業	
[メッセージ](50～100 字程度) わが町においては過疎化・少子高齢化により都市部から比べるといまだ生活するうえでの格差がある中、子どもを産み育てる環境は非常に厳しくなっています。これは、わが町に限ったことではありませんが、山間地域の小さな町でも安心して子どもを産み育てることが出来る社会こそ、本来のあるべき姿と考えております。このようなことから、子どもを産み育てたいが、経済的な負担、子育てにかかる環境などで出産を断念することが無いように、奥多摩町独自の子ども・子育て支援推進事業を実施します。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 子育て環境の改善や経済的な負担の軽減などを中心とした、子育て支援策として「奥多摩町子ども・子育て支援推進事業」を実施する。	
[概要](200 字以内) 年間の出生数が20人前後となり、少子化が急速に進行したため、安心して子育てが出来ることを目的に独自の事業を展開している。特に少子化対策として次代を担う子どもが多くいる「多子家庭(3人以上子どもがいる家庭)」の優遇策等を行っている。 経済的な負担の軽減策 産後健康診査・乳幼児1ヶ月健診費の定額助成、 インフルエンザ予防接種及びヒブワクチン予防接種の定額助成、 ファミリーサポートセンター事業の利用券の助成、 保育園保育料の助成(2子目以降完全無料化(同時入所でなくても可能))、 ひとり親・多子家庭の学童保育会育成料やごみ手数料・水道料金の助成事業、 多子家庭世帯の高校生の通学費助成事業、 乳幼児・子ども医療費の無料化等の他、平成22年度からは小・中学校の給食費の助成事業を実施する。 子育て環境の改善策 保育園等の待機児童0人の継続、 学童保育会の預かり時間の延長、 子ども家庭支援センター機能の充実(心理相談の出張相談等の拡充)、 若者住宅の整備等の他、平成22年度からは、5歳児健診の実施を予定している。	
(5)担当課 / 直通番号	福祉保健課 / 0428-83-2777
(6)HPのURL記載可	http://www.town.okutama.tokyo.jp/